

《専門教育科目 保育内容の指導法》

科目名	保育内容総論				
担当者氏名	田村 みどり、保田 維久子				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	1・選択	開講年次・開講期	1年・後期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(幼) - 領域及び保育内容の指導法に関する科目 (幼) - 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 (保) - 保育の内容・方法に関する科目				

《授業の概要》

保育内容総論とは、子どもを健やかに育てる、営みを総合的、科学的に考えるために学びます。幼稚園や保育所など就学前の保育施設における「保育内容」は幼稚園教育要領や保育所保育指針に依拠し、子どもの体験や活動、習得すべき知識、技術、保育者が子どもに働きかける方法や技術、保育の計画、保育環境、保育者に求められる人間性、専門性、感性、愛情までが該当し、これらを総合して「保育内容」という。この授業では、幼稚園や保育所など就学前の保育施設の全体的な構造や総体を理解したうえで、保育の基本と保育内容について学びを深める。子どもの生活全体を通して、養護（生命の保持、情緒の安定）と教育（健康、人間関係、環境、言葉、表現）が一体的に展開します。

《授業の到達目標》

1. 幼稚園教育要領や保育所保育指針に基づく保育の基本を踏まえた、幼稚園や保育所など就学前の保育施設における指導の考え方を理解する。
2. 保育内容の歴史の変遷について理解する。
3. 幼稚園や保育所など就学前の施設における指導計画の考え方を理解し、乳幼児の発達過程を見通した指導計画を理解する。
4. 子ども理解を深め、乳幼児の興味や関心、発達の実情などに応じた具体的な指導の在り方を理解し、養護と教育が一体的に展開することを具体的な保育実践につなげて習得する。
5. 保育の多様な展開について具体的に理解する。

《成績評価の方法》

小テスト50%、受講態度20%、課題（提出物）30%

《参考図書》

随時必要に応じて配付

《教科書》

「新・保育実践を支える 保育内容総論」 生田貞子・水田誠一編（福村出版）「幼稚園教育要領解説」（平成30年3月告示 文部科学省）（フレーベル館）「保育所保育指針解説」（平成30年3月告示 厚生労働省）（フレーベル館）「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（平成30年3月告示 内閣府・文部科学省・厚生労働省）（フレーベル館）

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：C10
 担当形態：単独
 幼稚園教諭：必修
 保育士：必修

《担当教員の業務経験と授業の関連》

公立保育所で所長等管理職として勤務。子どもの生活全体を通して、養護と教育が一体的に展開することを具体的な実践につなげて学ぶ。子ども理解を深め、保育の多様性を解説する。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	「保育内容」とは	幼稚園教育要領・保育所保育指針に基づく保育の基本及び「保育内容」について理解する/保育原理や教育原理で学んだことを振り返り、再確認しておく。【30分】
2	保育の全体構造	幼稚園・保育所などの保育の全体構造と保育の原理（目標・方法・環境）について学ぶ/保育原理や教育原理で学んだことを振り返り、再確認しておく。【30分】
3	保育の歴史	様々な場で展開されている保育の考え方が何に基づいているのか、保育の歴史の変遷を学ぶ/「保育の実際」を作成し、その内容を確認しておく【30分】
4	子ども理解	発達過程を理解し、一人一人に応じた適切な援助、環境構成の重要性を学ぶ/授業で学んだ発達過程を振り返り、子どもの姿をイメージしておく【30分】
5	子ども理解	観察や記録の観点を習得し、保育における子どもとの関わりについて理解する/授業で学んだ発達過程を振り返り、子どもの姿をイメージしておく【30分】
6	内容構成	直接体験の重要性、保育内容における生活や遊びの捉え方、コミュニケーションの重要性を理解する/子育ての伝承から学ぶ保育内容を調べておき、実際の保育内容に生かす【30分】
7	3歳未満児	乳児保育の意義を認識し、発達の特性と課題、保育者の援助や関わりについて学ぶ/保育所保育指針に記載してある、配慮事項を確認しておく【30分】
8	3歳未満児	心身の機能が未熟な0歳児、個人差が大きい1、2歳児の保育の配慮事項を学ぶ/保育所保育指針に記載してある、配慮事項を確認しておく【30分】
9	3歳以上児	発達の特性、保育者の関わりの視点、3歳以上児の保育内容の構成について学ぶ/幼稚園教育要領・保育所保育指針に記載してある、配慮事項を確認しておく【30分】
10	3歳以上児	一人一人が十分に自己発揮できるよう、3歳以上児の保育の配慮事項を学ぶ/幼稚園教育要領・保育所保育指針に記載してある、配慮事項を確認しておく【30分】
11	保育内容の展開	環境を通して行う保育、遊びによる総合的な保育、生活や発達の連続性を考慮した保育の実際を学ぶ/年齢に見合った、環境構成や遊具・玩具について情報機器等を用いて調べておく【30分】
12	保育内容の展開	家庭・地域・小学校との連携の意味と、保育者の役割と支援のあり方を学ぶ/年齢に見合った、環境構成や遊具・玩具について情報機器等を用いて調べておく【30分】
13	実践的理解	実践事例を通して、指導計画や環境構成そして子どもの育ちを支える保育者のあり方を理解する/多様な保育の実際を調べ、配慮や支援のあり方を確認しておく【30分】
14	保育内容と計画	【課題研究】幼稚園や保育所と小学校以上における指導計画の違いを確認しておく【90分】
15	多様な展開	【課題研究】多文化共生保育など多様な保育の展開を学ぶ/多様な保育の実際を調べ、配慮や支援のあり方を確認しておく【90分】